下米田地区の魅力を発信する情報紙

よなだより

Vol.5

平成30年11月発行

FREE 無料

題字：土屋直行
写真：大山治夫

よなだのイベント情報　～参加者募集中～

よなだをもっとキレイなまちにするために！

よなだクリーン大作戦

日　　時：11月25日(日)　8時～10時
内　　容：ゴミ拾いと鎌による除草
場　　所：❶可児金山線
　　❷青柳大橋からさくらの森公園
集合場所：下米田交流センター
駐 車 場：保育園東駐車場
持 ち 物：飲み物、軍手、鎌、火バサミなど

よなだを楽しむ会

花餅づくり体験

日　　時：12月8日(土)　10時～12時
場　　所：下米田交流センター
参 加 費：1,000円
講　　師：片山慶子先生

かわいいお正月飾りを
たのしく手作りしませんか？

問い合わせ先　下米田連絡所 ☎25-2714 FAX:24-0106 E-mail:yoneda-ren@city.minokamo.lg.jp

まちづくり活動に関わってくれる委員も大募集！

発行：下米田地区まちづくり協議会

さあ、あい愛バスを使ってみよう！

あい愛バス

美濃加茂市では、子どもから高齢者までが安心して、いつまでも住み続けられるために、「コミュニティバス」「あい愛バス」が運行されています。

あい愛バスは平成29年10月にリニューアルされました。それまでのあい愛バスは下米田地区を週2日の運行でしたが、現在は毎日8便が走っています。

まち協では、あい愛バスリニューアルの1年前、平成28年10月に、「下米田地区の良いところと課題」についてのアンケート調査を行いました。「住み続けるために何があったら良いか？」という質問に対し、最も多くの方が望んでいた事は「交通の利便性が良い」でした。

今回は、「あい愛バスに乗ったことがない方にもぜひ乗って欲しい」「みんなの希望に応えて生まれた新生あい愛バスがもっと愛されるバスになって欲しい」という思いを込めたあい愛バス特集です。

どこを走っているの？

あい愛バスには7色の路線があり、よなだを走るのは「**むくの木・そうきち線**」。北は東栃井公民館、南は下牧野クラブ、東は山本上池と広い範囲を走ります。左回りと右回りを交互に走っているので、バスに乗る際は目的地により早くつく便を選びましょう。

「むくの木・そうきち線」の車両は、**青色のステッカー**が目印です！

何人乗れるの？

むくの木・そうきち線の車両は12人乗り。

リニューアルに当たって小回りがきくワゴン車両になったので、狭い道もスイスイ走れるようになりました。

ベビーカーや車椅子を折りたたんで持ち込む事も可能です。

どんな風に使われているの？

あい愛バスに乗っていた人にインタビューをしてみました。

高校の通学にあい愛バスと電車を使っています。美濃川合駅の近くの「川合西公民館」のバス停で降りています。

休日に東図書館へ行くために使っています。「古井本郷」のバス停で降りれば、歩いて5分でつきます。

どれくらい使われているの？

下米田地区内のバス停から乗る人は1日あたり約7人です。

まだまだ余裕があるのでチャンスです！ぜひあい愛バスでお出かけしてみましょう！

運賃はいくら？

一般　１００円
中学生以下　無料
運転免許証自主返納者　無料

そのほか、お得な回数券や定期券があります。

実際に行ってきました！

ヨナダーからの提案！

あい愛バスで出かけよう！

①シティホテルでランチ

よなだを通る「むくの木・そうきち線」の起終点は美濃太田駅南口です。

あい愛バスから鉄道に乗り換えてのお出かけもステキですが、美濃太田駅前にはシティホテルがあります。運転手さんにシティホテルで食事をすることを伝えれば、今ならなんと、ランチ10％割引券がもらえちゃいます！

②ぎふ清流里山公園

美濃太田駅北口で「文化の森・公園線」に乗り換えれば、今年リニューアルオープンしたぎふ清流里山公園（旧日本昭和村）にも行けちゃいます！

「文化の森・公園線」は大型バス車両なので、2種類のバス車両に乗れるのも楽しいですね♪

③中山道で散策

まち協メンバーで、実際に中山道の散策に行ってきました！

美濃太田駅で下車して徒歩20分。宿場町としての街並みを楽しめることはもちろんですが、最近は中山道にオシャレでステキなお店が増えていて、ウィンドウショッピングも楽しかったです。ランチは中山道会館の「やどりぎ」でいただきました。とってもオススメなコースです！

あい愛バスについてもっと知りたい方はHPにアクセス！

コラム

関市上之保 被災地支援活動に行って

副会長（防災士）　渡邉哲郎

7月6日、岐阜県を襲った集中豪雨。私たちの隣町、関市上之保地区が甚大な被害を受けました。すぐにボランティアの募集が始まったので私も被災地支援の申込みをしました。

最初は現地に一人で行って何をどうしたらいいのか全くわからず、本当に役に立てるのかとても不安になりましたが、現地ではボランティアの受け入れ体制がしっかりと整備されていました。申込みの手続きや持ち物チェック、グループ編成などをしてもらい、あらかじめ用意されていた「ボランティアを必要としている被災者宅のカルテ」を頼りに現場へ向かうことができました。

被災者宅での自分の最初の役割は、風呂場に入った土砂を取り除くというものでした。土砂はガラスなどが入り混じってとても厄介なものでした。風呂場の土砂を取り除くだけで半日かかり、作業の困難さを実感しました。

テレビでも連日連夜、災害報道がなされていますが、現場の苦労を思うと見るに堪えません。私たちの地域も、防災を含めた備えや事前準備が大切であることを改めて感じています。

まちづくり Vol.5
発行：下米田地区まちづくり協議会
平成30年11月発行

下米田地区まちづくり協議会

平成30年度 上半期活動報告

こんにちは。下米田地区まちづくり協議会です。今年はたいへん暑い夏を経験いたしました。その一方で豪雨災害、断水措置と、かつてない災害に戸惑った夏でもありました。

さて、平成29年3月12日に設立いたしました下米田地区まちづくり協議会も1年と半年がたとうとしております。下米田地区まちづくり協議会の活動に対しまして、ご理解ご協力いただき誠にありがとうございました。

春に開催されました通常総会においては、50名を超える方の出席をいただきました。総会では各部会長さんを中心に今後の活動計画を検討していただき、活動本格化への流れを作っていただきました。

夏の下米田納涼盆踊りでは、昨年に引き続きまちづくり協議会のブースを出店し、綿菓子とポップコーンを販売させていただきました。

秋にもたくさんの地域イベントがありますので、ぜひ参加をお願いいたします。

現在は各部会において、それぞれの課題解決のための協議を進めています。

下米田地区においても、教育の問題や景観の問題、伝統行事の後継者の問題など多くの問題を抱えています。これらの問題に対して、自分たちでできる事はないかを協議し、また、下米田地区の皆さんと一緒になって課題の共有、解決に向けた取り組みができるような方向づけをしていきたいと考えています。

平成30年10月
副会長　渡邉哲郎

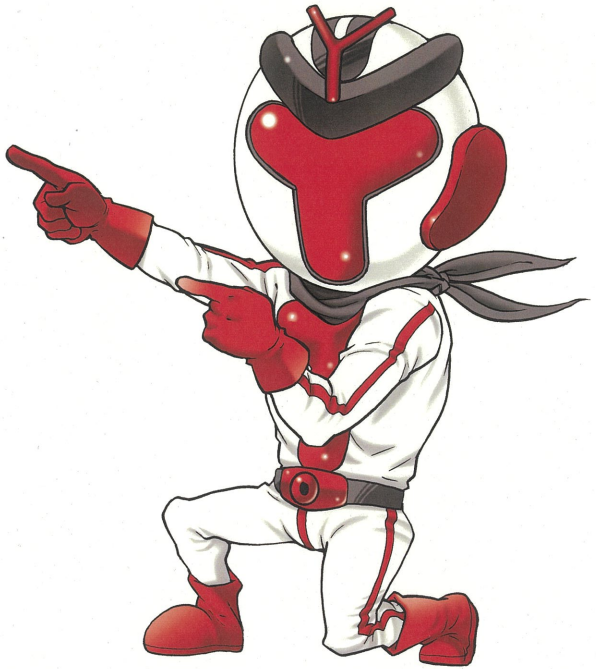
4月 通常総会

4月 通常総会

4月 通常総会

10月 防犯灯に関する会議

7月 納涼盆踊り

7月 納涼盆踊り

編集後記　車の方が便利だからバスを使う人が減り、それに伴う収入減によりサービスが低下し、さらにバスが利用されなくなる…そんな負のスパイラルで減便や廃線となるバスが多い中、あい愛バスのリニューアルはすごい！でも、このバスを維持していけるかどうかは私たち住民が利用するかどうかにかかっているとか !? たしかに車の方が便利ですが、バスに乗ればいつもより歩くから健康的だし、景色をゆったり見れて新鮮だし、昼間からお酒だって飲めちゃいます☆ 逆に不便さも楽しむ気持ちでたくさん乗って、赤くて可愛い私たちのバスをみんなで守っていきましょう♪（渡邉明日香）